



南魚沼市

6月定例会号

6月8日～19日

# 議会だより

No.87

2026年8月1日発行

発行責任者：南魚沼市議会議長 塩川 裕 紀  
編集：議会広報編集委員会



タイトル 「最初の思い出」(さいしょのおもいで)

八海高等学校写真部 1年 こうやま ののか 光山 野々花

## 作品紹介

体育祭が終わった後の空を撮りました。自分たちの団は負けてしまい悔しかったけれど、空は綺麗でした。

表紙写真については、高等学校写真部にご依頼させていただいています。

## 目次

令和8年度一般会計補正予算審議 … 3～4ページ  
議決結果 … 12～13ページ

一般質問 14名が市政を質す … 5～11ページ  
各常任委員会管内調査報告 … 13ページ

## 令和7年度一般会計補正予算（第11号）【専決処分】

8,539万4,000円追加し、**534億8,153万8,000円**に令和  
8年度

## 6月定例会

6月定例会は、6月8日から19日に開かれました。  
主に補正予算や契約関係、条例改正について審議を行いました。

Q &amp; Aは一部のみ掲載しています。

録画映像配信を  
ご覧いただけます

## 歳入

●小学校費国庫補助金

▲1,793万円

Q

六日町小学校のトイレ改修工事について、国の内示が遅く夏休み期間中の改修に間に合わないという事で、ふるさと応援活用基金を活用したとのことである。民間の補助金などは、内示がないうちに事業を行うと補助金は受けられない。国の補助金も内示前に着手した場合は受けられないのか。

A

国の決まりによって様々だと思うが、今回は内示前に着手したものについては補助金が受けられない。

## 歳出

●農業振興対策補助事業費

1,450万円

Q

農業用機械整備支援事業補助金について、申請件数が多かったという説明である。専決処分としてあるわけだが、申請件数がある程度多くなると予想し、3月定例会中に補正予算として出すことはできなかったのか。

A

受付の期間が2月16日から3月19日までであり、3月定例会での補正には間に合わなかったということである。

南魚沼市国民健康保険税条例の  
【専決処分】 一部改正について

## 承認

○上位法に合わせた改正であり、国政で議論をしてほしい部分である。市政の第1目標である子育て支援について予算が少ないというのであれば、予算に対する議案の中で質疑すべきだ。税条例に対して一地方自治体が、反対を述べることは無理だと思う。反対者の意見は、ぜひとも国政の場で頑張ってもらいたい。

## 不承認

○この制度では、より少子化が進んでいく可能性が高く、根本的な議論がおかしい。さらに、市の独自財源で軽減措置を考えていないということであるため。  
○子育て支援の充実には社会保障予算の拡充で進めるべきであり、財源を医療保険に上乗せして徴収することは筋が違う。国に対し、支援金制度の撤回と子育て支援の充実のための財源の在り方を根本的に見直すよう強く求めることを提案する。

## 討論

要点のみ掲載しています

## 令和8年度一般会計補正予算（第1号）

12億7,954万円追加し、413億1,954万円に

## ●ふるさと納税推進事業費

12億5,900万円

**Q** 米騒動による令和8年度のふるさと納税への影響は。

**A** 影響ではなく反動と考えている。現在の寄付金額を令和7年度と比べると40%程度だが、令和6年度と比べると100%を越えている。令和7年度は新米予約を早めを開始したためだと思うている。

**Q** 令和7年産の米は残らないのか。

**A** 新米予約を大々的にPRしておらず、まずは令和7年産の米を売り切ってから新米キャンペーンを考えている。

## ●企画補助・負担金事業

4,234万円

**Q** 国際大学支援補助金の内訳は。

**A** 学生支援のための奨学金、高校生向けサマーキャンプ、寄附の宣伝広告費などである。

## ●母子家庭等対策総合支援事業費

217万円

**Q** 高等職業訓練促進費は始めて2か月での補正だが、理由は。

**A** 当初1人分を想定して予算化していたが、さらに2人から資格取得に向けて勉強したいと希望があつたためである。

## ●市民バス運行事業費

4,239万円

**Q** AIオンデマンド交通システム運用業務委託料で説明のあつた事前準備とは。

**A** エリアを追加することに停留所やルートなどを設定する必要がある。住民説明会を複数回行い、安全運転のために運転手の事前説明会、運転車両の整備等を進める。現在行っている実証実験の検証結果を生かしていきたい。

**Q** MOSSが始まって2か月での補正だが、理由は。

**A** 令和9年4月の拡大を目指している大和地域の準備費用も含まれているためである。

## ●八海山麓観光施設整備事業費

900万円

**Q** 八海山麓スキー場のゲレンデの整備予定は。

**A** 現在ゲレンデ整備は考えていない。

**Q** リフト料金の値上げの可能性は。

**A** 近隣スキー場とのバランスや物価高騰もあり、ある程度必要な負担を求めていると考えている。

## ●観光戦略推進事業費

2,690万円

**Q** 六日町駅前のイルミネーションの効果をどのように検証して1,000万円の予算となつたか。

**A** 人流調査から設置後は明らかにほかの年より人が増えている。続けていくことで定着し、さらなる誘致を図れるものと考えている。

**Q** 費用対効果をどのように出すのか。そのプロセスは。

**A** コンサルタントに委託して、この事業が効果的であるといったことを証明していく。

## ●農業振興対策補助事業費

1,500万円

**Q** スマート農業機器の購入補助事業不足分1,500万円ということだが、どのような農業機器が導入されるのか。

**A** 27人から申請があつた。ドローンが約半数であり、そのほかに田植機、トラクター等の直進アシストというような農業機器である。

## ●土地改良事業費

5,310万円

**Q** 渇水となった地域で井戸掘削の要望はどれだけあるのか。また、採択にならなかったことはあつたか。

**A** 要望は7地区あり、不採択はない。





## その他議案

Q & A は一部のみを掲載しています。

### 第42号議案

◇南魚沼市印鑑条例の一部改正について

Q 印鑑登録証明書は、カラーコピーで複製できると思うが対策は。

A 改ざん防止の措置がされている。



### 第43号議案

◇南魚沼市特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について

Q 市長の給与を1か月10%減額する減額率や1か月という期間はどのような考え方に基づいて決定したのか。

A 金額などについては市長の考えである。

Q 議案が可決した場合、市民にどのように内容を周知するのか。

A 議決後の周知については、特に考えていない。議会の議決結果の発信により公表となる。

### 第45号議案

◇南魚沼市都市公園条例の一部改正について

Q 銭淵公園内にある直江兼続公伝世館を改修したカフェの使用料はどの区分を用いるのか。

A 飲食店売店その他の収入を伴う事業に該当するため、市長が別に定める額になる。

Q 建物は何平方メートルで、使用料は幾らとなるか。

A 既にプロポーザルで公募しているが、床面積は137平方メートルであり、月額最低使用料として税込4万8,000円で交渉を進めていく。

### 第48号議案

◇財産の取得について（消第12号小型動力ポンプ付軽積載車（消防団仕様）3台）

Q 消防団が減っている中で車両更新に当たり、将来的な消防団の体制や活動の在り方をどのように見通した上で決定したのか。

A 手引の小型ポンプを集約し、車両化を図り消防団の負担軽減を行っている。

Q 軽トラック積込タイプの車両は検討したか。

A 軽トラックの場合、乗車人員が2人であり、消火活動には消防団員が4人必要で、軽バンタイプの使用が適当と考えている。

### 第49号議案

◇財産の取得について（消第15号25m屈折はしご付消防ポンプ自動車1台）

Q はしご付ポンプ車は、湯沢町の高層マンションの何階くらいまで届くのか。

A 25メートルの高さでビルの7階から8階に相当する。

### 第70号議案

◇工事請負契約の締結について（南消工第1号 消防救急無線設備更新工事）

Q 現在の消防救急無線設備との能力の比較は。

A 保守に対応できなくなったため同規模の機種を更新する内容になっている。

Q 災害時に消防救急無線設備で消防本部と市役所は接続できるのか。

A この設備では接続できないが、災害時は携帯電話のキャリアを利用した無線で対応していきたい。

## 請願審査報告

### 総務文教委員会

（令和8年6月10日）

#### 請願第1号

「30人以下学級実現・教職員定数の改善・働き方改革」に係る意見書の採択を求める請願書

○委員会において討論なし

◆委員会において全会一致で採択すべきものと決定

※本会議において討論なしで、全会一致で採択

#### 請願第2号

義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書

○委員会において討論なし

◆委員会において全会一致で採択すべきものと決定

※本会議において討論なしで、全会一致で採択



一般質問は質問順で掲載しています。  
Q & A は一部のみ掲載しています。

一

般

質

問

一般質問とは…議員が市の行政全般について、執行機関に対して所見を求め、疑義を問いたすもの。



新生歩む会

野の  
口ぐち  
勉べん  
悠ゆう



### 塩沢織物のPRについて

Q 市は織物のプロモーションを考えているか。

A 令和7年度に策定した観光戦略において文化歴史面の観光資源として掲げている。さらにPRを強めていきたい。また、新・道の駅では映像を駆使した紹介を行い、織物関係施設へ誘導していきたい。

Q 織物PRに地域おこし協力隊の参画予定は。

A 繊維産業の継承と新事業の展開に取り組み協力隊員を新潟県が一人採用している。市単独の任用については検討していきたいと考えている。

Q 着物イベントの開催予定は。

A 開催については生産量が少ないという現状もあるため、組合の意向を確認する

ことが必要と考えている。

Q 国内・海外ブランド向けに洋服素材としてPRする支援制度を設けるべきでは。

A 当市は海外の展示会への出展補助を行っており、金額が足りない場合は相談してもらう必要があると思う。一歩踏み出すことが大事なので、いつでも耳を貸したい。また、業界の人たちに会う機会がたくさんあるので話をしてみたい。

### 市配布物のウェブ化を検討しているか

Q 紙面とウェブ閲覧によるハイブリッド式のウェブ化を考えているか。

A なるべく早く向かっていきたいが、慎重に進めなければいけないと思っている。



つばめの会

神じん  
保ぼ  
貴たか  
雄お



### 安心して産み育てられるまちへ

Q 出産費用の自己負担の実態と若い世代の出産への不安をどのように把握しているか。

A 市全体の出産費用は把握していないが、国民健康保険加入者の出産費用は平均約58万円であった。妊娠から出産後まで相談体制を整えており、若者向けの意識調査を通じて、出産に対する思いの把握に努めていきたい。

Q 若い世代が希望する子どもの数を実現できる環境づくりをどのように進めるか。

A 経済的負担や仕事と育児の両立への不安を軽減し、安心して結婚・出産・子育てができる環境づくりを進める。妊娠から子育て期まで、各種医療費助成や保育料・給食費無償化などで子育て世帯を支援したい。

ていく。

### 世界に開かれた学びのまちへ

Q 国際大学を生かした教育環境の価値向上についての考えは。

A 国際大学の学生は国際科授業や各種交流事業に協力しており、多様な文化や価値観に触れる貴重な学びの機会となっている。今後も連携を深め、グローバルな視野を持つ人材育成に取り組んでいく。

Q 大和中学校・大和公民館整備を生かした多文化交流推進の考えは。

A 中学校と公民館の複合化により、生徒や地域住民、公民館利用者など多様な人々が交流できる環境づくりを進める。施設を有効活用しながら、交流の促進につなげていきたい。



通告書はこちら

各議員の氏名の下のQRをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画映像がご覧になれます。

一般質問とは：議員が市の行政全般について、執行機関に対して所見を求め、疑義を問いたすもの。



市民クラブ

寺口 友彦  
てらぐちともひこ



## ゆきぐに健友館Aーでの 住民健診時間短縮は

Q

新健診施設での住民健診が始まったが、駐車スペース探しと受診に時間がかかり過ぎている。これらの問題を早期に改善すべきではないか。

A

駐車場については案内板の設置や職員駐車場の配置変更を行った。駐車台数を減らすために待ち時間解消アプリの利用を増やせればと思う。健診については、初めてであったこと、また時間をかけても自分の持ち分をきちんとするよう指導したことでますます時間がかった。主要な職員にはインカム無線を持たせ、混み具合の情報共有を図り必要な誘導を行っている。5月当初と下旬では約40分短縮され、2時間30分ほどで全ての健診を終えることができるようになっていく。今後も改善するよう努めていく。

## 大学との包括連携協定について

Q

15の大学と協定を結んでいるが、理工系学部を持つ大学が8つあり、それらを市内製造企業の人材確保に生かす考えはないか。

A

市内企業とのマッチングは有効であると思う。大学生が当地域の課題解決や活性化に取り組み中で当市を好きになり、卒業後に市内で就職や起業した例も出ている。理工系の学生が市内に就職すれば最高の成果と考えるが、まずは協定を通じて市内企業と大学との連携を深め、人材確保につながるよう取り組みたい。また、製造業に入ってもらいたい意味合いもあって包括連携協定を結んでいる。

## 大和地域包括医療センター の新築移転について

Q

盛土規制法に伴う工期延長は開設時期に影響を及ぼさないのか。

A

工期延長による影響は1か月程度であり、工事の中で十分に取戻せる範囲である。国の都市構造再編集集中支援事業の内定を受け建設用地を確保した。令和9年春以降に鉄骨を建て始め、11月1日にオープンを予定している。

Q

建築資材が高騰する中、工事は予算の範囲内で進められる見込みか。

A

一般財団法人建築物価調査会による建築費指数を見ても物価上昇は続いている。現時点では予算の範囲内での執行がぎりぎり可能と考えているが、さらに物価上昇が進んだ場合は予算不足が考えられるため、状況を注視して進めていきたい。



南魚みらいクラブ

笠原 大輔  
かさ はらい だいすけ



## 診療報酬改定による影響

Q

入札はどのような形を想定しているのか。

A

一般競争入札方式を予定している。

Q

診療報酬改定は、南魚沼市病院事業にどのような影響を及ぼすのか。

A

今回の改定では、急性期医療や救急医療に対する評価は全体として厳しくなる。市民病院が担う急性期医療の診療報酬は、これまで以上に確保しにくくなる見込みである。

Q

病院事業における医療の再編に影響があるのか。

A

施設基準が高くなり1病棟、2病棟の再編を考えている。高齢者救急が圧倒的に増えるため、南魚沼市消防と連携体制を強化していきたい。





日本共産党議員団

中沢道夫



## イラン戦争の影響から暮らしと営業を守るために

Q

イラン戦争によって引き起こされた物価高騰・資材不足などによる市民生活や中小零細業者への影響をどのように把握しているのか。

A

南魚沼商工会、南魚沼建築組合から相次いで、要望書の提出があった。建築資材の高騰に加え、供給の目詰まり、遅延があり、入手困難な状況が続いていると業界の人たちは言っている。

Q

今回の事態打開のためには、国が対策を講じることなしには解決できない。市民や零細業者の状況を、国にどう伝え、どのような要請を行うのか。

A

南魚沼商工会から新潟県商工会連合会を経由して全国商工会連合会へ報告されている。全国商工会連合会では、

景況などの定時的な調査報告を行って、その結果を踏まえながら中小企業庁や経済産業省、国会などに要請等を行っている。そのため国に対し、市独自で要請、要望活動は行っていない。

Q

異常少雪の際には、市独自の融資制度も設けた。国の対応が遅い中で、地方税や国民健康保険税の納税猶予あるいは免除など、市独自の支援制度ができないか。

A

現時点で市独自の支援策は実施していないが、今後の状況により市独自の持続化給付、または利子補給や信用保証料の補助の上乗せなど、効果的な支援策を展開できるように、商工会や金融機関などと協議をしていきたいと考えている。



新生歩む会

中沢一博



## 在宅介護家族への支援拡充を

Q

長引く物価高騰は、市民生活、医療・介護を必要とする世帯の家計を厳しく直撃している。住み慣れた地域や自宅での介護は、地域包括ケアシステム推進の大事な部分である。団塊世代が後期高齢者になり、市の財政負担が増えている。介護予防を推進する一方で、現在の物価高騰に対し、重度要介護者を抱える家族の在宅要介護高齢者家族手当の加算をすべきと考えるがどうか。

A

在宅要介護高齢者家族手当への物価高騰対策については家族手当だけでよいとは言いきれないと思う。もし行うとすれば、高齢者福祉や介護施設全般を見通して検討すべきと考える。

## 市内事業者・市民へのLED化促進支援を

Q

国や自治体が公共施設のLED化を推進する中、市内事業者や市民への周知・普及状況はどうか。

A

市内のLED照明の普及状況について、市は全てを把握しているわけではないが、調査によると一般家庭で76.4%、事業所においては90.7%が既に導入しているとの回答結果であった。

Q

本市が掲げるカーボンニュートラル実現に向けて、LED化推進へ市独自の支援策が必要と考えるが。

A

市内のLED照明への移行については、相当程度進んでいる。今後も国や県の動向を含めた情報収集に努め、関係事業者への適切な情報提供を行っていきたい。



各議員の氏名の下にQRをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画映像がご覧になれます。

通告書はこちら

一般質問とは：議員が市の行政全般について、執行機関に対して所見を求め、疑義を問いたすもの。



南魚みらいクラブ

目黒哲也



## 部活動の地域展開について

**Q** 指導者を雇用している、または地域クラブを応援している企業の企業価値向上が図れないか。

**A** 教育部と相談しながら今後考えていく材料にしたい。

**Q** 熱中症の危険性が高い環境下でもクラブ活動や学校行事を安全に行う良好な教育環境の確保や災害時の避難所機能の強化を目的に小・中学校の体育館にエアコンの設置を検討できないか。

**A** 中学校の体育館の空調設備は優先して整備を続ける必要がある。現在、改築事業に着手している大和中学校の体育館に空調設備の導入を進めている。整備後にほかの学校の整備計画作成に着手していく。

**Q** 大きな体育館、理想は多目的に使えるアリーナ整備を進める検討はできないか。

**A** 大きなアリーナや体育館の計画はまだできていない。自治体単位で造ることは厳しいが必要性は感じている。

**Q** 地域クラブ活動の時間に合うようにMOSSの利用を検討できないか。

**A** 活動開始時間が重なり、特定の時間帯に予約が集中すると現状では輸送できない。今後は地域クラブ活動の移動手段として、利用しやすいサービスとなるよう地域クラブの活動拠点にバス停を設置する。ただ、運行エリアや運行時間、車両台数など実証しながら検討したいと思っているが、運行事業者の運転士不足の課題もあり、持続可能なサービスとなるよう十分に協議や調整を行いながら進めていきたい。



南魚みらいクラブ

山田



## 消防署の職場環境について

**Q** 本署と分署の仮眠室等の違いについて、どのように認識しているか。

**A** 仮眠室は全て個室になっているが、本署のみ通路との仕切りがカーテンになっている。

**Q** 女性消防職員数、宿直体制の状況、女性専用の仮眠室、更衣室、シャワー室等の整備状況は。

**A** 女性職員は2人が在籍しており、1人は日勤務、1人は当直勤務をしている。消防本部を建設する際に女性職員を採用できるよう更衣室、シャワー室、トイレ等を備えた女性専用の仮眠室を設けたが、当直勤務の女性は3人が限度になる。なお、分署には女性専用の仮眠室は設置していない。

## 浦佐駅東口南側の駐車対策について

**Q** 浦佐駅東口南側のJR沿線道路における駐車場不足を把握しているか。

**A** 利用者が多くなり、満車状態の時もあると投書を受けた。週末を中心に路上駐車が慢性的に発生していると認識している。

**Q** 路上駐車への対応策は。

**A** 外側線が消えているので線を引き直す。交通事故の誘発など重大な状況になれば、警察による取締りの強化など適切な法的措置と環境整備の組み合わせで解決を図る必要があると認識している。



## 子供の夢と自立を支える 取組について



市民クラブ

上村 寿美子  
かみむら すみこ



**Q** 義務教育後の教育に係る負担の実態を把握しているか。

**A** 市独自のアンケート等の調査は実施していない。

。高等学校段階については、国の就学資金、支援金制度の改正により令和8年度から所得制限なしで授業料が実質無償化され、公的な支援が大きく拡充されている。一方で、授業料が無償化されても教科書代、通学のための交通費、部活動に係る費用などがあり、負担が全くゼロになるということではない。義務教育時期にはなかった負担があることも承知している。

**Q** 多子世帯が受けられる支援の拡充を検討しているか。

**A** 進学の意欲と能力がありながら、経済的な理由

により進学を諦めることがないように、市では給付型、または貸与型の奨学金制度を設けて支援を行っている。

**Q** 制度のはざまで、その枠に入らなかった保護者の声を把握しているか。

**A** 窓口としては聞いていない。投書や要望をもらうことはないが、いろいろな場面で意見を聞いている。生まれた環境や家庭の事情で諦めなければならぬことがないように、市としてもできる支援策を十分検討していきたい。

**Q** 子供の進学、自立を支える家庭の支援についてどう考えるか。

**A** 第3次総合計画の基本目標2の実現に向け、子供を育む環境づくりに全庁的に取り組んでいく。

## 市道の整備について



新生歩む会

大平 だいし



**Q** 長期的なインフラ維持のための方策は。

**A** 道路は市民が生活を送る上で必要不可欠なインフラであり、市民生活に直接関わっているものと考えている。

令和5年度から、ふるさと応援活用基金を活用し、3か年計画で大規模舗装修繕道路に付随する交通安全施設の改修工事、老朽化した消雪パイプ、井戸の掘り替えなどの消融雪施設の改修工事を実施した。令和8年度については次期計画の策定を行い、できれば令和9年度から計画に基づいて改修工事を行えるように準備を進めていきたいと考えている。

**Q** 令和8年4月から運営を開始した給食センターの活用についての考えは。

**A** 給食センターの活用方針は三つの柱があり、一つ目は、安全で安心な給食の提供で、食材の購入から調理配送に至るまでの工程が明確に区分され、衛生管理の質が向上した。二つ目は、地元産食材の活用と食育の推進で、南魚沼産コシヒカリ、地元産野菜を積極的に取り入れて、地場産業の活性化を図るとともに、子供たちに地元産のおいしさを伝えて生産者への感謝の気持ちを育てていく。三つ目は、体験学習での活用で、給食センターは視察や研修見学等にも配慮した設計であり、給食がどのようにして作られるのか、どんな配慮がされているかを施設の中で目にして、子供たちが効果的に学習することができるようになっている。

## 南魚沼市学校給食センター活用について



通告書はこちら

各議員の氏名の下のQRをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画映像がご覧になれます。

一般質問とは：議員が市の行政全般について、執行機関に対して所見を求め、疑義を問いたですもの。



南魚みらいクラブ

阿部一郎



## 二酸化炭素排出量削減の取組縮小について

Q

市では二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、様々な取組が行われている。しかし、日本が二酸化炭素排出量を実質ゼロにしても、世界の気温上昇を抑える効果は僅か0.06度程度であることが知られている。当地の気候風土では費用対効果の低い太陽光や電気自動車に関する事業は凍結し、雪を活用した冷房など市ならではの再生可能エネルギー事業や、医療、教育、除雪、熊対策等の安全安心な生活のための事業にその財源を分配すべきではないか。

A

第3次総合計画に記載し、国の交付金を受けて実施している事業である。政府、自治体、企業、国民がこの目標を共有して、それぞれの立場で取り組むことが重要であると認識している。

## 国際大学と北里大学間の道路整備について

Q

市には世界に開かれた国際大学と、医療の未来を担う人材を育てる北里大学という宝のような二つの高等教育機関が僅か1キロメートルほどの位置に存在している。しかし、両者をほぼ直線ですなぐ道路は狭く、さらに未舗装となっている。医療、教育、地域を結ぶ重要なインフラとしての役割を担い得るこの道路を整備する考えは。

A

当該道路は未整備となっているが、北里学院が学部を設置して北里大学となつた今は状況が変わっていると認識している。実現の可能性や将来構想における必要性などを考慮した上で、事業実施について検討を行う必要があるものと認識し、提案を十分に考えてみたい。



つばめの会

黒岩揺光



## 将来世代に負担を残さない政治を

Q

1、大和中学校など、財政計画にはなかった建設事業が次から次へと実施されている。過大な設備投資は将来世代に過度の負担になる恐れがある。若者が帰ってこられるまちというのは、賃金上がり、生活費が安い場所だ。人口が10万人以上になると見据えてつくられた畔地浄水場が一つの理由となつて、水道料金が県内でもトップクラスに高く、その水道料金を理由に市外へ移り住む人がいることを考えれば、大規模な建設事業をする際は、しっかりとした説明が必要だ。

大和中学校の改築については、今の校舎を改修した場合と新築した場合、どちらのほうが経費削減につながるのか、その試算が見当たらない。耐用年数は80年とされているのに、55年で改

A

築となったが、改修ではなく改築とした理由を伺う。  
大和中学校は老朽化が著しく進み、改修した場合の費用対効果が低いと判断した。

Q

費用対効果が低いと裏づけする数字はあるのか。

A

数字はない。

Q

数字がないのに、過度の負担にならないと、なぜ言い切れるのか。

A

議員が言われるようなプロセスを踏まなければ絶対駄目とはなっていない。明らかに建て直しのほうが安く上がるという報告を受けたときに、その方向で行こうと話をした。どうやって比べたらいいのか分からないときもある。



市民クラブ

田中  
せつ子



### 自衛官募集の対象者情報 提供除外申請制度を

**Q** 自衛官募集事務に係る対象者の情報提供数や方法等の現状は。

**A** 平成27年度から対象者の氏名・住所・生年月日・性別を住民基本台帳から抽出し、紙媒体で提出している。令和7年度は891人分であった。

**Q** 自衛隊への情報提供除外申請制度の必要性をどう考え、対応しているか。

**A** 対象者には自衛官募集案内が1回送付されるが、応募しない選択肢があるので、大きな影響を与えるものではない。しかし、個人情報提供されることに不安を感じる人がいることも承知しているので、令和8年度中に市民周知及び情報提供除外申請制度を設けることを検討中である。

### 行政が先頭に立ちごみ減 量化と再資源化推進を

**Q** 庁舎内のごみ減量化と再資源化の取組状況は。

**A** リサイクル可能なものは分別回収のほかに直接搬入も行っている。一定程度ごみの減量化が進んでいる。

**Q** 学校給食残渣の堆肥化の取組状況と課題は。

**A** 有料で取引を行うことで、異物混入の問題、供給量が安定しない等課題はあるが、食品リサイクルや循環型社会の学びが行えるよう検討し、資源化モデル事業も研究したい。



### 受付窓口の開庁時間短縮 に向けた取組を

**Q** 近年、公務職場は人気とは言えなくなり、合格しても辞退する人が多い。市長も強い危機感を述べているように、特に技術職員を中心に採用予定数が確保できていない。優秀な人材を確保するには市役所が選ばれる職場になることが重要であり、オンライン化やコンビニ交付等を推進する中で、市役所窓口の開庁時間は職員の超過勤務を前提としており、短縮を進める必要があるのではないかと。

**A** 質の高い行政サービス提供には、デジタル化や自動化により、生産性を高めると同時に職員の働きやすい職場環境も同時に整えることが、市民のためにもなる。窓口時間短縮の取組を行いたいと考えている。



市民クラブ

梅沢  
道男



**Q** 窓口時間の短縮にはコンビニ交付の推進も必要だ。他の市では、試行中のコンビニ交付の証明書の発行手数料を10円とした市もあるが、検討できないか。

**A** コンビニ交付については、十分検討してみたい。

**Q** 待たない窓口の実現に向け、オンラインで24時間受付をしている市もある。予約時間に行けば受付になり、本当に待たない窓口になると思うが、検討が必要ではないか。

**A** 私が勝手なことは言えないが、予約等ができれば、窓口を早い時間に閉めることができる。予約者は、その後にも対応することができないのではないかと。



## 令和8年6月定例会の全議決結果

(傍聴者 延べ35人)

議決結果の詳細は  
ウェブサイトでご覧いただけます→

| 議案番号      | 市長提出議案                                         | 議決結果     |
|-----------|------------------------------------------------|----------|
| 第4号報告     | 専決処分した事件の承認について（令和7年度南魚沼市一般会計補正予算（第11号））       | 承認（全会一致） |
| 第10号報告    | 専決処分した事件の承認について（南魚沼市税条例の一部改正について）              | 承認（全会一致） |
| 第11号報告    | 専決処分した事件の承認について（南魚沼市国民健康保険税条例の一部改正について）        | 承認（賛成多数） |
| 第12号報告    | 専決処分した事件の承認について（自動車損害事故に係る損害賠償の額を定め和解することについて） | 承認（全会一致） |
| 第39号議案    | 令和8年度南魚沼市一般会計補正予算（第1号）                         | 可決（賛成多数） |
| 第40号議案    | 令和8年度南魚沼市介護保険特別会計補正予算（第1号）                     | 可決（全会一致） |
| 第41号議案    | 南魚沼市地域開発センター条例等の一部改正について                       | 可決（全会一致） |
| 第42号議案    | 南魚沼市印鑑条例の一部改正について                              | 可決（全会一致） |
| 第43号議案    | 南魚沼市特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について                  | 可決（全会一致） |
| 第44号議案    | 南魚沼市介護保険条例の一部改正について                            | 可決（全会一致） |
| 第45号議案    | 南魚沼市都市公園条例の一部改正について                            | 可決（全会一致） |
| 第46号議案    | 直江兼続公伝世館条例の廃止について                              | 可決（全会一致） |
| 第47号議案    | 財産の取得について（消第11号 水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）1台）            | 可決（全会一致） |
| 第48号議案    | 財産の取得について（消第12号 小型動力ポンプ付軽積載車（消防団仕様）3台）         | 可決（全会一致） |
| 第49号議案    | 財産の取得について（消第15号 25m屈折はしご付消防ポンプ自動車 1台）          | 可決（全会一致） |
| 第50号議案    | 字の変更について                                       | 可決（全会一致） |
| 第51～69号議案 | 南魚沼市農業委員会委員の任命について                             | 同意（全会一致） |
| 第70号議案    | 工事請負契約の締結について（南消工第1号 消防救急無線設備更新工事）             | 可決（全会一致） |
| 第71号議案    | 財産の取得について（建備第1号 ロータリ除雪車（2.6m級）1台）              | 可決（全会一致） |
| 第72号議案    | 財産の取得について（建備第2号 ロータリ除雪車（2.6m級）1台）              | 可決（全会一致） |
| 第73号議案    | 財産の取得について（建備第3号 ロータリ除雪車（2.6m級）1台）              | 可決（全会一致） |

| 番号    | 請願                                         | 議決結果     |
|-------|--------------------------------------------|----------|
| 請願第1号 | 「30人以下学級実現・教職員定数の改善・働き方改革」に係る意見書の採択を求める請願書 | 可決（全会一致） |
| 請願第2号 | 義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書          | 可決（全会一致） |
| 番号    | 議員発議                                       | 議決結果     |
| 発議第2号 | 「30人以下学級実現・教職員定数の改善・働き方改革」に係る意見書の提出について    | 可決（全会一致） |
| 発議第3号 | 義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書について                | 可決（全会一致） |

# 賛否 一覧表

起立採決等によりそれぞれの賛否が明らかにされ、かつ、賛否が分かれた議案について詳細を表示しています。

○＝賛成      ×＝反対      棄＝棄権      欠＝欠席      除＝除斥

※議長は採決に加わりませんが、賛否が同数の場合は議長裁決となります。

※除斥（じょせき）とは、議案と一定の利害を有する議員は、議案審議に参加ができない制度です。

| 会派       | 南魚みらいクラブ |     |      |      |      |      |      |     | 市民クラブ |      |       |      | 新生歩む会 |      |     |      | 日本共産党議員団 |     | つばめの会 |      |      |      |
|----------|----------|-----|------|------|------|------|------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|-----|------|----------|-----|-------|------|------|------|
| 氏名<br>議案 | 笠原大輔     | 山田勝 | 阿部一郎 | 目黒哲也 | 塩川裕紀 | 清塚武敏 | 桑原圭美 | 小澤実 | 上村寿美子 | 梅沢道男 | 田中せつ子 | 今井久美 | 寺口友彦  | 野口勉悠 | 大平剛 | 塩谷寿雄 | 中沢一博     | 牧野晶 | 川辺きのい | 中沢道夫 | 神保貴雄 | 黒岩揺光 |
| 第11号報告   | ○        | ○   | ○    | ○    | ※    | ○    | ○    | ○   | ○     | ○    | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   | ○    | ○        | ○   | ×     | ×    | ○    | ×    |
| 第39号議案   | ○        | ○   | ○    | ○    | ※    | ○    | ○    | ○   | ○     | ○    | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   | ○    | ○        | ○   | ○     | ○    | ×    | ×    |



グループホーム花水木の現地調査を行い、現状を把握しました。

**社会厚生委員会**  
期日 令和8年4月22日(水)

①南魚沼市医療の再々編について  
②環境政策及び資源循環推進のための重点施策の取組について  
③認知症グループホームの運営状況について（現地調査）

**総務文教委員会**  
期日 令和8年4月20日(月)

①新庁舎建設に向けた検討について  
②DX推進計画の見直しと市民サービス向上に向けた取組について

**産業建設委員会**  
期日 令和8年4月13日(月)

①ビジネスチャレンジ補助金について  
②今期の除雪費用について

## 常任委員会 管内調査報告

## 全国市議会議長会より自治功労者表彰を受けました

市議会議員として市政の振興に努めた功績により表彰されました。寺口議員においては、北信越市議会議長会からも表彰を受けました。以下敬称省略

寺口 友彦  
(在職20年以上 表彰)

清塚 武敏  
(正副議長4年以上 表彰)



写真 左から 塩川議長、清塚、寺口、林市長

## 南魚沼市議会 市民とのつどい ご参加ありがとうございました

### ◎開催日時等

| 会場    | 日にち          | 場所      | 時間     | 参加者数 |
|-------|--------------|---------|--------|------|
| 塩沢会場  | 令和8年5月13日(水) | 塩沢公民館   | 19:00～ | 18人  |
| 大和会場  | 令和8年5月14日(木) | 大和公民館   | 19:00～ | 41人  |
| 六日町会場 | 令和8年5月17日(日) | 南魚沼市図書館 | 14:00～ | 28人  |



塩沢会場



大和会場



六日町会場

報告書はウェブサイトでご覧いただけます➡



## 令和7年度 行政視察の受入状況

|        |          |     |                                                                                                        |
|--------|----------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月29日  | 香川県三豊市議会 | 9人  | ・地域コミュニティと移住について                                                                                       |
| 9月30日  | 福井県大野市議会 | 3人  | ・南魚沼市におけるふるさと納税について<br>・南魚沼市における農業政策について                                                               |
| 10月8日  | 宮城県栗原市議会 | 7人  | ・ふるさと納税制度の取り組みと今後の課題について                                                                               |
| 10月22日 | 三重県鈴鹿市議会 | 4人  | ・南魚沼市図書館について                                                                                           |
| 11月4日  | 富山県魚津市議会 | 7人  | ・関係人口創出の取り組みについて                                                                                       |
| 11月5日  | 香川県琴平町議会 | 12人 | ・地域コミュニティ活性化事業、地域づくり協議会と南魚沼地域づくりサポートチーム、YouKeyカレッジの活動内容や支援体制について<br>・起業支援や南魚沼市チャレンジ支援事業の活動内容や支援体制等について |
| 11月12日 | 静岡県磐田市議会 | 4人  | ・協働のまちづくりの取組について                                                                                       |
| 11月13日 | 長野県茅野市議会 | 8人  | ・南魚沼市観光戦略について                                                                                          |



令和7年11月～  
令和8年3月

## 南魚沼市議会政務活動費収支一覧

政務活動費は、議員の調査研究などの活動に必要な経費の一部として市から交付されるものです。南魚沼市では、議員1人当たり月額1万7,000円を半年ごとに会派（無所属の場合は議員個人）に交付しています。改選からの政務活動費がどのように使われたかをお知らせします。

| 会派名    |           | 南魚みらい<br>クラブ<br>(8名) | 市民クラブ<br>(5名) | 新生歩む会<br>(5名) | 日本共産党<br>議員団<br>(2名) | つばめの会<br>(2名) | 計<br>(22名) |
|--------|-----------|----------------------|---------------|---------------|----------------------|---------------|------------|
| 交 付 額  |           | 680,000              | 425,000       | 425,000       | 170,000              | 170,000       | 1,870,000  |
| 支<br>出 | 調 査 研 究 費 | 658,000              | 170,440       | 319,903       | 0                    | 0             | 1,148,343  |
|        | 研 修 費     | 0                    | 75,550        | 0             | 0                    | 0             | 75,550     |
|        | 広 報 費     | 0                    | 0             | 0             | 94,225               | 82,711        | 176,936    |
|        | 広 聴 費     | 0                    | 0             | 0             | 0                    | 0             | 0          |
|        | 要請・陳情活動費  | 0                    | 0             | 0             | 0                    | 0             | 0          |
|        | 会 議 費     | 0                    | 0             | 0             | 0                    | 0             | 0          |
|        | 資 料 作 成 費 | 0                    | 0             | 0             | 0                    | 0             | 0          |
|        | 資 料 購 入 費 | 20,240               | 0             | 0             | 0                    | 0             | 20,240     |
|        | 人 件 費     | 0                    | 0             | 0             | 0                    | 0             | 0          |
|        | 事 務 所 費   | 0                    | 0             | 0             | 0                    | 0             | 0          |
| 計      |           | 678,240              | 245,990       | 319,903       | 94,225               | 82,711        | 1,421,069  |
| 返 還 額  |           | 1,760                | 179,010       | 105,097       | 75,775               | 87,289        | 448,931    |

| 会派名      | 内容                                                                                                                                                                                  |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 南魚みらいクラブ | <p>●視察 令和8年2月4日～6日 8人参加<br/>池田市：職員及び市議会議員のハラスメント防止に関する条例について<br/>箕面市：小中学校体育館エアコン設置について（現地視察含む）<br/>米原市：新庁舎建設について<br/>岡山市：多目的屋内施設基本計画について</p> <p>●資料購入 令和8年3月31日 8冊<br/>「デイリー六法」</p> |
| 市民クラブ    | <p>●視察、研修 令和8年2月13日～14日 5人参加<br/>小鹿野町：学校と保存会が二人三脚で歌舞伎文化を未来へつなぐ取組<br/>議員力アップ研修（新宿区）：地方創生2.0について 若者や女性に選ばれる地方を作るためには</p>                                                              |
| 新生歩む会    | <p>●視察 令和8年1月26日～28日 5人参加<br/>千歳市：自動運転バス実証実験ならびにA I オンデマンドバスについて<br/>当別町：冬期自動運転バス実証実験について</p>                                                                                       |
| 日本共産党議員団 | ●会派広報紙「市議会報告」発行（第78号・第79号）                                                                                                                                                          |
| つばめの会    | ●会派広報紙「南魚沼市議会活動報告」発行（Vol.1）                                                                                                                                                         |

会派視察報告書はウェブサイトでご覧いただけます➡



# 議会カレンダー（予定）

## 定例会予告

定例会は8月31日～9月18日の予定です

|       |   |         |     |   |           |     |   |     |
|-------|---|---------|-----|---|-----------|-----|---|-----|
| 8月31日 | 月 | 本会議     | 7日  | 月 | 本会議（一般質問） | 13日 | 日 | 休会  |
| 9月 1日 | 火 | 本会議     | 8日  | 火 | 本会議（一般質問） | 14日 | 月 | 本会議 |
| 2日    | 水 | 社会厚生委員会 | 9日  | 水 | 本会議（一般質問） | 15日 | 火 | 本会議 |
| 3日    | 木 | 産業建設委員会 | 10日 | 木 | 休会        | 16日 | 水 | 本会議 |
| 4日    | 金 | 総務文教委員会 | 11日 | 金 | 本会議       | 17日 | 木 | 予備日 |
| 5日    | 土 | 休会      | 12日 | 土 | 休会        | 18日 | 金 | 本会議 |
| 6日    | 日 | 休会      |     |   |           |     |   |     |

### 傍聴のご案内

本会議は、9時30分から市役所本庁舎3階の議場で行います。

## 議 会 傍 聴

に来ませんか

市議会の活動を知ろう／



市役所本庁舎の3階議場入口に「傍聴受付簿」があります。住所、氏名を記入し、「傍聴受付箱」に入れてください。



傍聴入口から入ってください。携帯電話や電子機器の電源を切るか、音が出ないようにしましょう。議場内での使用はできません。



空いている席に座ってください。傍聴席での録音や撮影、おしゃべりなどはできません。（途中での入退室は可能です。）

毎年3月、6月、9月、12月に行われます。どなたでも傍聴できます。詳しい日程は、市報または市ウェブサイトで確認いただくか、議会事務局（☎773-6650）までお問い合わせください。

事前の予約は必要ありません。ぜひ、生の議会を見に来てください。

議会だよりのご意見、ご感想をお待ちしております！

宛先：議会事務局（☎773-6650）または QRコードをご利用ください。➡



### 編集後記

6月定例会最終日の終了後、議員を対象としたハラスメント防止研修が行われました。南魚沼市議会単独では初めて実施された取組です。研修では、有権者から議員へのハラスメントや、議員同士の関係の中で起こり得るハラスメントについて学びました。私自身も議員活動を進める中で相手を傷つけるような言動をしていないか、常に自らを振り返ることの大切さを改めて感じました。

議員一人一人が学び、互いを尊重しながら議論できる環境をつくるのが、よりよい政策や市政につながります。そして、その積み重ねが市民の皆さまの暮らしや、よりよいまちづくりにつながっていくと信じています。だからこそ、このような研修は継続的に行っていくことが大切です。

今回の学びを生かし、議会だよりの編集においても、公平な視点と相手への敬意を大切にしながら、議会の活動をお伝えしていきます。

神保 貴雄

### 議会広報編集委員

委員長 川辺きのい  
副委員長 野口 勉悠  
委員 神保 貴雄  
〃 山田 勝  
〃 上村寿美子  
〃 大平 剛  
〃 阿部 一郎  
〃 今井 久美